



2月6日 しばつ雪まつり1日目 わんぱく雪合戦

特集

使いやすい、親しまれる庁舎づくり 士別市本庁舎整備基本計画を策定

平成30年度以降のまちづくり「士別市総合計画」	8ページ
認知症への早期対応	10ページ
士別市立病院の病棟の一部が変わります	11ページ
市民のひろば「士別国際交流協会」	13ページ

士別市本庁舎整備基本計画を策定

使いやすく、親しまれる庁舎づくり

市では、2月末に「士別市本庁舎基本計画」を策定しました。

市民が使いやすく、市民に親しまれる庁舎づくりをめざすこの基本計画には、多くの市民の意見が取り入れられています。

市民を対象とした各種アンケートや本庁舎整備検討市民委員会での協議など、基本計画策定までの経緯や今後の予定を紹介します。



現在の士別市本庁舎

本庁舎整備基本計画のポイント

庁舎整備の基本方針

- すべての人が利用しやすい庁舎
- 市民の生命と財産を守る、安全・安心な庁舎
- 士別らしさが感じられ、親しまれる庁舎
- 機能的・効率的で、将来変化に対応できる庁舎
- 環境にやさしく、経済的な庁舎

庁舎の整備条件

- 事業費は、33億円以内とします。
- 規模は、総合庁舎ゾーン2,800～3,500㎡、消防庁舎ゾーン1,500㎡とします。
- 整備手法は、改築および分散化によるものとします。
- 現在の敷地内において整備するものとします。

おもな新庁舎の機能

- 市民利用機能 窓口は1階に集約し、窓口サービスの効率化を図ります。そのほかのスペースについても、誰にでもわかりやすく、使いやすいつくりとします。
- 行政機能 将来的な人口や職員数の減少、市民ニーズの多様化などで生じるレイアウトの変更に柔軟に対応し、長期にわたって有効に活用できる庁舎とします。
- 防災拠点機能 災害時の建物への被害を最小限にとどめ、防災拠点として確実に機能を果たす高い耐震性能を有する構造とします。

本庁舎整備の指針

本庁舎整備基本計画

「本庁舎整備基本計画」は、本市がめざす市役所本庁舎のあり方について定めるもので、今後行われる設計業務などの基本的な指針となる重要な計画です。

本庁舎整備検討市民委員会からの

提言や市民アンケート、来庁者アンケートで寄せられた意見を踏まえて作成した「基本計画案」を1月15日に公表しました。

公表した計画案をもとに、2月に行った意見公募（パブリックコメント）と市民説明会での意見を踏まえ、本庁舎整備基本計画を策定しました。

本庁舎整備検討市民委員会

市では、庁舎整備のあり方を考えるため、市民による「本庁舎整備検討市民委員会」を設置しました。

検討市民委員会は、6月に第1回会議を開催し、11月までに6回の協議を重ねました。

その間、現庁舎の課題確認や望ましい庁舎についての討論、庁舎の整備方法に関する検討などが行われました。こうした議論経過が「検討市民委員会からの中間提言」としてまとめられ、市長に提出されました。

本庁舎整備検討市民委員会からの提言



庁舎の整備手法

● 庁舎改築と機能分散化を併用することにより整備を進めることが望ましい。また、建築費用の動向を十分注視し、限られた事業費で最大限の市民サービス向上をめざす必要がある。

庁舎の機能

- バリアフリー^{※1}化はもとより、総合案内やワンストップ窓口、ワンフロア^{※3}でのサービス提供など、誰もが利用しやすい窓口機能を導入すること。
- 気軽に立ち寄れるような、市民に親しまれる憩いと活動の場であることが望ましい。
- 消防も同一敷地内で整備し、大規模災害にも確実に機能する安全・安心な施設であることが望ましい。

庁舎の規模

- 将来的な人口や職員数の減を見据え、コンパクトな施設規模とするべき。

庁舎の配置

- 既存施設を有効活用して、街なかの活性化に寄与するような、機能分散についても検討を進めるべき。

今後の取組み

- 健全な財政運営の確保に努めること。
- 基本計画の素案について、まとまり次第、当委員会へも提示し、公表して市民からの意見を聴取すること。

本庁舎整備検討市民委員会委員長 神田壽昭さんに聞きました



提言書を手渡す神田委員長（右）
隣は千葉副委員長

Q1 検討市民委員会で最も議論になったことは

費用の課題です。市立病院の経営状況が依然として厳しく、環境センター建設などの大型事業も進行中です。加えて本庁舎整備の実施で市の財政を心配する声も、委員から多く出されました。

しかし、合併特例債を活用して庁舎を整備すれば、市の直接の負担は事業費の3分の1で済むので、「今、建替を進めるべき」との意見でまとまりました。

ただ、市の財政状況を踏まえると、土別市総合計画で予定した33億円を上回る費用をかけることは、将来への負担を大きくしてしまいます。建築費用の見極めに加えて、病院の経営改革を進めるなど、財政の健全運営への努力は怠ってはなりません。

Q2 委員会の討論で特に気を付けたことは

形だけの検討市民委員会にならないよう、会議に出席した全員が、必ず1回は発言できるような雰囲気づくりに努めました。

わからないことや考えていることを率直に伝えることで議論が深まり、私たち市民の声が行政に届くと考えています。

また、市民の声を取り入れた「基本計画」が存在することで、この後の設計業務などでも、その声を生かそうという動きにつながるものと考えています。

Q3 どのような庁舎整備を期待しますか

多くの市民の声を取り入れた「基本計画」ですが、この計画は庁舎整備の第一歩にすぎません。

提言した機能分散化は今後の議論とされましたし、具体的にどのような庁舎となるのか、詳細は今後の基本設計や実施設計で明らかになります。

検討市民委員会も含め、今後も引き続き、庁舎整備への理解と議論を深めながら、市民が声を出していくことで、本当の意味で「市民のための」夢のある庁舎整備になると考えています。

※1 バリアフリー 出入口や通路の段差といった、高齢者や障がい者などの移動の支障となるものがないこと

※2 ワンストップ 一つの窓口で複数の手続を行うこと

※3 ワンフロア 窓口を一つの階に集約し、同じ階で複数の手続を行うこと

市民・来庁者アンケート

市では、庁舎整備に対する市民の意見を集めるため、来庁者を対象とした「来庁者アンケート」と市民を対象とした「市民アンケート」を実施しました。

来庁者アンケート

平成27年8月5日から9月4日まで、本庁舎を訪れた方を対象に実施し、401件の回答が寄せられました。

庁舎の整備にあたって、4割を超える方が総合案内窓口やワンストップ窓口、ワンフロアでのサービス提供、見やすくわかりやすい案内表示を望むほか、約3割の方からバリアフリーの充実を望む声が寄せられました。

また、災害時に市民の救援を迅速に行うことのできる庁舎機能を望む声や、サークル活動などの市民活動が可能な空間の整備を期待する声も寄せられました。

市民アンケート

平成27年8月15日から9月15日までの間、市民を対象として実施し、

現在の本庁舎と課題



- 供用開始→昭和39年
- 構造→鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）
- 面積→5,404㎡（消防庁舎940㎡を含む。）
- 階数→地上4階、地下1階（塔屋4階）

耐震性能の不足

平成26年に実施した耐震診断調査の結果、基準を大幅に下回り、震度6強の地震が起きた場合に、建物が倒壊又は崩壊する危険性が高い状態です。

災害時の対応力不足

消防庁舎の1階は、消防車両の車庫であるため、大地震で庁舎が倒壊すると、消防車や救急車が出動できなくなる危険性があります。



スペース不足

窓口カウンターの仕事などが少なく、プライバシーへの配慮が不十分です。また、通路にもロッカー類が配置され、案内表示が少なく、バリアフリー化も不十分です。

設備の老朽化・機能不足

自動ドアやボイラーなど各種設備は、修繕を繰り返しながら使用しており、その更新が課題となっています。



不十分な市民スペース



多くの市民が訪れる期日前投票や確定申告などは、2階や3階を会場としており、特に高齢者や身体に障がいのある方が不便を感じています。

366件の回答をいただきました。

庁舎の整備にあたって、約8割の方から「すべての人が利用しやすい庁舎」を望む声が寄せられたほか、「安全・安心な庁舎」を望む声、「機能性・効率性や将来変化への対応」、「環境への配慮」を望む声も多く寄せられました。

すべての人が利用しやすく

これらのアンケートから、多くの人が、窓口の一元化やプライバシーへの配慮、バリアフリー化、わかりやすい案内表示など「すべての人が

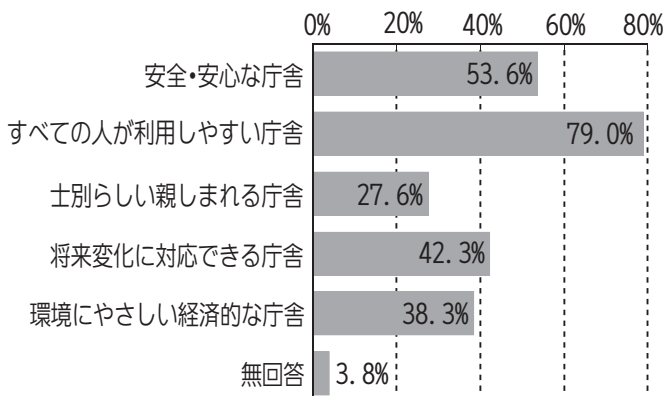
利用しやすい庁舎」を望んでいることがわかりました。

また、「大規模災害時にも確実に機能する安全・安心な庁舎」、「将来変化に対応できる機能的な庁舎」、「環境にやさしい経済的な庁舎」を求める声も多くあることがわかりました。

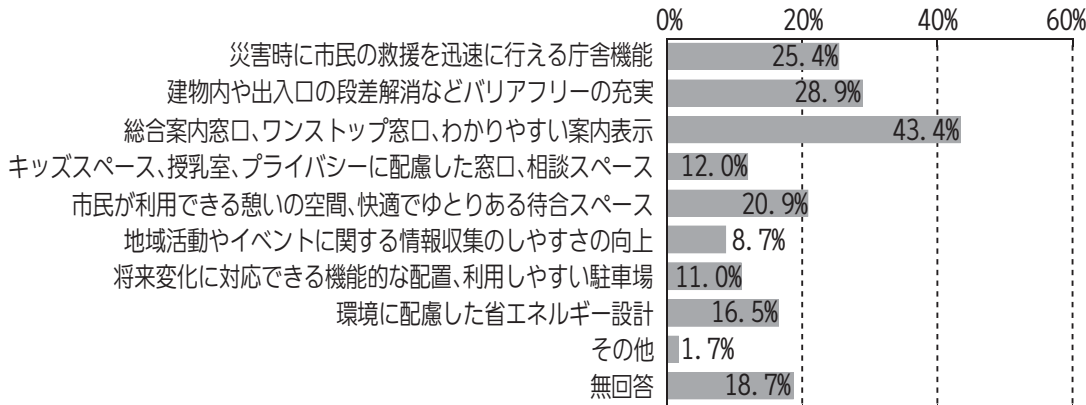
庁舎整備へのさまざまな意見

これらのアンケートでは、新庁舎への期待や要望に関する意見、市の財政状況や現状から必要ないとする反対意見、庁舎整備にあわせて市役所のサービス向上を望む意見など、

【市民アンケート】庁舎整備で特に必要だと思うこと



【来庁者アンケート】庁舎整備で特に必要だと思うこと



多くの意見が寄せられました。なかでも庁舎整備に関する要望が多く、特に「庁舎をコンパクトにするべき」との意見が多く寄せられました。アンケート結果の詳細は、市ホームページで公表しています。

市民説明会

2月4日から12日にかけて、市内6カ所で開催しました。計75人の市民に参加いただき、さまざまな質問

意見公募（パブリックコメント）

1月15日から2月15日までの1か月間、意見公募を行いました。その結果、5件の意見が寄せられました。意見の内容と回答は、改めて広報やホームページでお知らせします。

公表した本庁舎整備基本計画案に対する市民の意見を聞くため、意見公募と市民説明会を実施しました。

意見公募と説明会

基本計画の策定に向けて

合併特例債

合併特例債は、合併した市町村のみが使うことができる有利な借金です。対象事業費の95%まで借入することが可能で、元利償還金の70%が普通交付税として市に交付されます。

例えば、33億円の事業であれば、市が約12億円を負担し、約21億円が国から交付されます。

合併特例債の借入は合併から15年間で、本市の場合は平成32年度が期限です。

本庁舎整備基本計画案市民説明会での意見

文化センターでのイベントの際に駐車スペースが足りないのが、現状よりも広く駐車面積を備えてほしい。

将来人口を11,000人としているが、現在よりも高齢化が進む。高齢者に配慮した視点が必要。

現在、庁舎と文化センターがつながっていて便利なので、整備する際には、使いやすいものにしてほしい。

ワンストップやワンフロアのサービスも重要だが、窓口担当者1人を置くのではなく、全職員がコンシェルジュ（総合窓口係）となるような仕組みも必要。



や意見をいただきました。

多寄地区で行われた市民説明会

市民のための庁舎整備

使いやすく親しまれる

本庁舎整備基本計画の策定後は、庁舎整備の基本方針に掲げる庁舎をめざして、整備条件のつとり、調査や設計を実施します。

また、財政状況や人口推移などを勘案して、身の丈に合ったコンパクトな庁舎とするため、本庁舎整備検討市民委員会から提言のあった「庁舎機能の分散化」検討について進めます。

分散化する先として、保健福祉センターや朝日総合支所などの既存公施設の空きスペースの活用を検討するほか、街なかの活性化に連動するような機能分散も検討します。

平成28年度には基本設計、29年度には実施設計を行い、30年度と31年度で建設工事を行い、平成32年度の事業完了を予定しています。

引き続き、庁舎整備に関する内容は、「庁舎かわら版」やホームページでお知らせします。市民のための庁舎整備を行うため、今後も皆さまの声をお寄せください。

●問合せ↓市総務課 ☎内線2201

希望者は願書の提出を

士別市奨学生を募集

市教育委員会では、経済的な理由により修学が困難な方に奨学金を貸与します。

- 応募資格
- ① 大学・専修（専門）学校・高校に進学、在学中の方
- ② 希望者の親、または、親にかわる方が市民であること



● 奨学金の額

- ① 大学生・専修学校生（専門課程）
↓月額2万5000円
- ② 高校生・専修学校生（高等課程）
↓月額1万円

- 貸付期間 ↓平成28年4月～平成29年3月まで（12カ月間）
- ※ 毎年申請が必要です。
- 利息 ↓無利子
- 返還方法 ↓最終学校卒業の月の1年後から返還

- ① 大学生・専修学校生（専門課程）は10年以内
- ② 高校生・専修学校生（高等課程）は5年以内

● 願書提出 ↓5月2日(月)までに、市教育委員会学校教育課または地域教育課で願書を受け取り、提出してく

ださい。

※ 貸付は、家計や学業成績などをもとに教育委員会議で決定します。奨学生として選定された場合、連帯保証人（保護者および市内在住の独立生計を営む方）が必要になります。

● 申込み・問合せ ↓市学校教育課 ☎ 内線3202

届け出忘れはありませんか

国民年金の種別変更

国民年金は、すべての20歳以上60歳未満の方が加入する制度です。就職や退職などにより、加入している年金の種別が変更となる場合は、届け出が必要です。

○ 国民年金の加入種別は3種類

- ▼ 第1号被保険者
自営業や農業の方、学生、フリーターの方が対象です。市市民課国民年金担当窓口で手続きしてください。
- ▼ 第2号被保険者
会社や官公庁に勤めて厚生年金や共済組合に加入し



会社員
第2号被保険者



自営業やフリーで働く人
第1号被保険者

ている方が対象です。勤務先で手続きしてください。

▼ 第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている配偶者の方が対象です。配偶者の勤務先で手続きしてください。

○ 忘れがちな種別変更の届け出

▼ 退職するとき

第2号被保険者が退職すると第1号被保険者になります。また、扶養されている配偶者(第3号被保険者)がいる場合、その方も第1号被保険者となります。

▼ 配偶者の扶養からはずれたとき

離婚や本人の収入が増えて配偶者の扶養からはずれた場合、第3号被保険者から第1号被保険者になります。

- 問合せ ↓市市民課国民年金担当 ☎ 内線2107 ▼旭川年金事務所 ☎ 0166(27)1611

産直マップへの掲載募集

市では、安全・安心な地元の農産物をより多くの方にお知らせするため、平成28年度も「士別市産直マップ」を作成します。

産直マップへの掲載を希望する方は、市農業振興課へ申込みください。

● 対象 ↓インターネットや宅配、または直接農産物を販売する農家の方

● 申込方法 ↓市農業振興課まで、問い合わせください。後日、申込書を送付します。

※ 市ホームページからも申し込みできます。

● 申込期限 ↓3月31日(木)

● 申込先 ↓市農業振興課 ☎ 内線2366

士別市産直マップ
直売情報
2015年5月発行

④ やました農場 (代表 山下 博幸) TEL-FAX 24-2024
所在地 上士別町1丁目5番地1号 郵便 100-0004
TEL/FAX 24-2024
TEL/FAX 24-2024
TEL/FAX 24-2024

⑤ 鈴木農場 (代表 鈴木 一朗) TEL-FAX 23-1040
所在地 旭川市10丁目4番地4
TEL/FAX 23-1040
TEL/FAX 23-1040
TEL/FAX 23-1040

⑥ 産直の谷農園 (代表 谷 直) TEL-FAX 23-3297
所在地 下士別町4丁目3番地1号 郵便 100-0004
TEL/FAX 23-3297
TEL/FAX 23-3297
TEL/FAX 23-3297

⑦ 完全農さん！夕の市 (代表 鈴木 義子) 0166-23-3333
所在地 東本町5丁目1番地1号 郵便 100-0004
TEL/FAX 23-3333
TEL/FAX 23-3333
TEL/FAX 23-3333

※平成27年度産直マップから一部抜粋して掲載しました。

平成27年度**特定健診**を受診していない方

市国保では、国保に加入している40～74歳の方に対し、特定健診・特定保健指導を実施しています。平成27年度の特定健診は終了しましたが、受診されていない方で次の要件に該当している方は、3月31日(木)までに手続きが必要です。(平成27年度にすでに検査結果を提出された方は、再度手続きの必要はありません。)

条件①

平成27年度1年間通じて、士別市国保に加入している40～74歳の方

条件②

- (1) 平成27年度に職場などで健診を受けた
- (2) 平成27年度に市外の健診機関で人間ドックなどを受けた(健診料金の自己負担がある方)
- (3) 生活習慣病で通院している

※(1)～(3)のいずれかに該当



<提出先・問合せ>

市市民課国保担当 ☎内線2220
総合支所地域住民課 ☎(28)2121
市保健福祉センター ☎(22)2400

手続き — 条件①と②両方に該当する方

(1) 職場などで健診を受けた

→健診結果を必ず提出してください

<持参するもの> 国保保険証、特定健診受診券、健診結果表

(2) 市外の健診機関で人間ドックなどを受けた

→人間ドックで負担した健診費用の一部を助成しますので、健診結果を必ず提出ください

<持参するもの> 国保保険証、特定健診受診券、健診結果表、総合判定表、印鑑、領収書、本人の振込先口座、本人確認の書類(免許証など)

(3) 生活習慣病で通院している

→定期的(2～3カ月に1回)に通院して、次の項目をすべて実施している方

血液検査項目→中性脂肪、ヘモグロビンA1c
HDLとLDLコレステロール
GOT、GPT、γ-GTP

尿検査項目→尿蛋白、尿糖

委員を募集します

北海道後期高齢者医療 広域連合運営協議会委員

北海道後期高齢者医療広域連合では、制度運営の重要事項を審議する運営協議会委員を募集します。

くわしくは問合せください。

- 応募資格**→道内にお住まいの満20歳以上の方(議員や公務員などを除く)
- 募集人数**→5人
- 任期**→2年(平成28年7月～平成30年6月予定)
- 応募方法**→北海道後期高齢者医療広域連合、または市市民課給付担当で配付する応募用紙(応募要領を参照)と小論文を4月28日(木)までに提出してください。
- 応募・問合せ**→北海道後期高齢者医療広域連合 ☎011(290)5601 市市民課給付担当 ☎内線2109

士別まちづくり塾★講演会

士別まちづくり塾(まちづくりを学ぶため、市内に住むか勤務する青年や女性で構成する塾)が企画し、「聞いて食べて体験してサフォークを知ろう」をテーマとした講演と体験イベントを開催します。

- 日時**→3月25日(金)午後6時～7時30分
- 会場**→士別グランドホテル思親花
- 内容**→士別市地域おこし協力隊による講演、夕食は士別産サフォークカレー、羊毛工芸の体験教室
- 対象**→小学生以下の子どもと保護者30組(先着順)
- 参加料**→無料(ただし、カレー1食につき300円)
- 託児**→参加申込みにあわせて申し込みください。
- 申込み期限**→3月15日(火)
- 申込み・問合せ**→市企画課 ☎内線3445



平成30年度以降のまちづくり

総合計画は、市の全ての計画の最上位の計画として位置づけられ、まちづくりの基本となる計画です。

市では、「士別市まちづくり基本条例」で総合計画の策定を義務付けるとともに、「士別市議会基本条例」において、総合計画を議決案件とするなど、その重要性・必要性を明確化しています。

次期総合計画の策定にむけて、次の方針にもとづき取り組みを進めますので、市民の皆様のご協力をお願いします。

●問合せ→市企画課 ☎内線 2 2 3 2



総合計画の構成と期間

次期総合計画は、「基本構想」「基本計画」「実行計画（展望計画）」により構成します。

(1) 基本構想

将来のあるべき都市像を定め、その実現に向けて、必要な施策の基本的な事項を明らかにします。

期間は、平成30年度を初年度とし、8年間とします。

(2) 基本計画

基本構想で定めた施策を実現するため、基本的施策を体系的に明らかにします。

期間は、基本構想の期間と同様、平成30年度を初年度とし、8年間とします。

(3) 実行計画（展望計画）

基本計画に掲げる基本的施策に基づき、具体的な事業計画を体系づけて定めます。また、重点プロジェクトや市長公約（マニフェスト）を反映させた短期的な計画とします。

期間は、初年度からの前期4年間で「実行計画」、後期4年間で「展望計画」とし、市長の任期と連動させます。



平成27年度

- ・ 庁内策定組織の設置
- ・ 士別市振興審議会への諮問
- ・ 検討市民委員会の設置
- ・ 士別市総合計画の検証

策定スケジュール

平成28年度

- ・ 市民アンケートの実施
- ・ 中高生アンケートの実施
- ・ 地区別懇談会の開催
- ・ 計画素案の策定

平成29年度

- ・ 地域説明
- ・ 各団体との意見交換
- ・ パブリックコメント（意見公募）の実施
- ・ 市議会への提案
- ・ 次期総合計画の市民周知



策定体制

(1) 市民参画

① 士別市振興審議会への諮問

市長の諮問機関である「士別市振興審議会」に諮問し、総合的見地からの調査と審議を求めます。

② 検討市民委員会

市民の目線と協働の視点を重視した総合計画をつくることを目的に、計画の初期段階から市民の参画による検討市民委員会を設置します。

検討市民委員会では、重点プロジェクトや今後の具体的取り組みに対する意見や提案を集約し、提言としてまとめます。

③ そのほかの市民参画

各種の意見聴取機会やアンケートなどを実施し、寄せられた市民の声を生かすとともに、多様な市民参画を取り入れた計画づくりを進めます。策定の各段階において、策定作業や内容を積極的に情報提供します。

(2) 庁内策定組織

計画的で円滑な策定作業を進めるため、副市長を本部長とする「計画策定本部」を設置します。



2/7

子どもから大人まで 60人が参加 第34回あさひアルペン競技大会

会場：あさひスキー場

青空が広がり絶好のコンディションの中、市内外から参加した60人がタイムを競いました。

選手たちは、日頃の練習の成果を発揮し、果敢にポールをくぐり抜けていました。



1/26・27

楽しく体を動かしました B・BとQooが保育園を訪問

会場：あいの実保育園 ほか

北海道日本ハムファイターズのマスコット「B・B」と北海道コカ・コーラボトリングのキャラクター「Qoo」が市内の幼稚園と保育園を訪問しました。

子どもたちは、体操や野球体験など楽しいひとときを過ごしました。



2/6・7

寒い冬と雪を楽しむイベントが目白押し！ 第61回 しべつ雪まつり

会場：中央公園

6日は、初開催となる小学生を対象とした「わんぱく雪合戦」や大雪像、すべり台、チューブすべりをはじめ、お菓子まき、テント屋台村など、市内外から多くの来場者でにぎわいました。

7日は、第17回国際雪ハネ選手権が開催され、一般と女子あわせて32チームが熱い戦いを繰りひろげました。



認知症への早期対応 ～悩まず早めの相談～

わが国の認知症高齢者は、平成37年には約700万人となり、高齢者の約5人に1人が認知症になることが見込まれています。

今や認知症は、誰もが関わる可能性のある身近な病気です。「家族が認知症かもしれない」と感じたら、そのままにせず、早めに相談しましょう。

記憶障がい、うつ状態…

認知症とその症状

認知症とは、「いろいろな原因で脳細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったり、さまざまな障がいがあり、半年以上続けて、生活に支障がある」状態を言います。

認知症になると、脳細胞が壊れることによって起こる「中核症状」と、性格、環境、人間関係などの要因が絡み合っ起こる「行動・心理症状」がみられるようになります。

医療機関での初期診断を

認知症も早期受診が重要

「認知症は治らない病気だから、医療機関に行っても仕方がない」というのは、誤った考えです。認知症も早期受診、早期診断、早期治療が重要です。



治る病気や一時的な症状の場合

脳腫瘍や甲状腺ホルモンの異常な

こんな症状は早めに受診を

中核症状

記憶障がい

食事をとったことを忘れる
物忘れをした認識がなくなる

見当識障がい

時間や季節の感覚が薄れる
方向感覚や距離感覚が薄れる

理解・判断力の低下

同時に二つのことができなくなる
些細な変化で混乱する

実行機能の低下

冷蔵庫にある食材から献立を考えられない

感情表現の変化

場の状況を読めず、予測しない反応を示す

行動・心理症状

元気がなくなり、引っ込み思案になる

できていたことができなくなって自信を失い、すべてが面倒になる
大事な物をしまい忘れ、盗まれたと思込む

どが原因の場合、治療で良くなる場合があります。治療せずに長期間放置すると、回復が不可能になることがあります。

早期受診のメリット

アルツハイマー病¹の場合、薬で進行を抑制できます。また、症状が軽いうちに受診することで、重症化したときの対策を立てることができ

初期は医療機関の受診が必要

認知症の診断は、初期ほど難しく、高度な検査機器と熟練した技術を要する検査が必要です。専門の医療機関への受診が不可欠です。

4月から活動開始

認知症初期集中支援チーム

認知症初期集中支援チームは、医療と介護の専門職で構成されます。「家族が認知症かもしれない」「病院に行きたがらない」などの相談に応じて直接訪問します。

専門職によって、必要な医療サービスや介護サービスが紹介され、本人や家族の初期の支援を行うこと

認知症の相談窓口 ～気になったら、気軽に相談を～

認知症の相談は次の窓口で受け付けています。ケアマネジャーや社会福祉士、保健師などが皆さんの力になります。また、必要に応じて、認知症初期集中支援チームと連携して支援します。お気軽にご相談ください。



● 問合せ ↓ 地域包括支援センター
☎ 内線 2135

地域包括支援センター	東6条4丁目 (市役所保健福祉部内)	☎ 23-3121
グループホーム サンフラワー	東5条16丁目	☎ 29-6661
養護老人ホーム 土別桜丘荘	東11条4丁目	☎ 23-2560
特別養護老人ホーム 土別コスモス苑	東9条2丁目	☎ 22-2280
在宅介護支援センター ふれあい	東5条3丁目 (サポートセンターしべつ内)	☎ 22-0308
在宅介護支援センター しあわせ	東5条16丁目 (ポヌール土別内)	☎ 29-2229
在宅介護支援センター みどり	朝日町中央 4029 番地 (朝日美土里ハイツ併設)	☎ 28-4701

※1 アルツハイマー病 原因は不明だが、脳細胞がゆっくりと死んで脳が委縮する病気。

で、自宅での自立した生活を支援します。

平成28年3月士別市立病院受診案内

☎23-2166

再来機 受付時間

【午前診療】午前7時30分 から 午前10時59分

※当院を初めて受診する方、または受診する科が初めての方は、初診窓口で受付(8時45分～)してください。

【午後診療】午前11時 から 午後3時(小児科は午後4時まで)

診療科		月	火	水	木	金	留意事項
内科	一般	午前	○	○	○	○	月曜日の午前は、一般診療と糖尿病専門外来です。 火曜日の午後は糖尿病専門外来のみです。(糖尿病専門外来→予約診療) 第2火曜日・第4金曜日は神経内科の診療があります。 第3火曜日は、ペースメーカー外来です。(予約診療)
		午後	-	-	-	-	
	循環器	午前	-	○	○	○	
		午後	-	-	-	-	
	消化器	午前	○	○	○	○	
午後		-	-	-	-		
精神神経科	午前	-	○	○	-	○	火曜日は、隔週診察です。(受診前に確認してください) 水・金曜日の午後の受付は、午後1時30分までです。 初めて受診される方は、事前予約が必要です。 8日(火)・22日(火)は、休診です。
	午後	-	-	○	-	○	
小児科	午前	○	○	○	○	○	午後の診察は、午後1時から4時までです。 水曜日の午後は、予防接種です。(予約制)
	午後	○	○	-	○	○	
外科	午前	○	○	○	○	○	水・木曜日の午前は、ストーマ外来も実施します。(予約診療)
	午後	-	-	-	-	-	
整形外科	午前	○	○	○	○	○	電話での予約時間の変更は、診療日の前日までに各診療科外来にご連絡ください。 ●受付時間→平日午後2時～4時
	午後	-	-	-	-	-	
皮膚科	午前	○	-	○	-	-	
	午後	○	-	○	-	-	
泌尿器科	午前	-	-	-	○	-	受付は、午前10時59分までです。午前受付でも患者数により、午後診療となる場合があります。
	午後	-	-	-	-	-	
婦人科	午前	○	○	○	○	○	水曜日の午後は、予防接種・産後1カ月健診・赤ちゃん健診です。(予約制) 25日(金)は、休診です。
	午後	-	-	-	-	-	
眼科	午前	○	-	○	-	○	水曜日の午後は、予約検査です。
	午後	○	-	-	-	○	
麻酔科	午前	○	○	-	○	-	
	午後	-	-	-	-	-	
療養診療科	午前	-	-	-	-	-	診療時間は、午後1時30分から4時までです。 水・木曜日の午前は、スキンケア外来です。(予約診療)
	午後	○	○	-	○	-	
診療科		月	火	水	木	金	留意事項

受診の際には、「保険証」と「お薬手帳」を必ず持参してください。

士別市立病院

入院病棟の一部が変わります

市立病院では、これからの入院患者の状況を考え、3月から入院病棟を変更します。

【変更内容】◎一般病床の5階東病棟と5階西病棟を5階病棟に統合
◎休床していた療養病床の2階東病棟を再開
なお、4階病棟は、これまでどおり療養病床です。

【病床数】



	変更前	変更後
一般病床	2病棟 91床	1病棟 60床
療養病床	1病棟 50床	2病棟 80床

3月 日曜・祝日当番医

6日 道北クリニック
☎(23) 1111

13日 船津医院
☎(23) 2674

21日 吉田耳鼻咽喉科分院
☎(22) 0222

※上記のほか、6日・13日・20日・21日・27日は、士別市立病院です。

3月広報カレンダー

「広報しべつ」でお知らせした行事やイベントをカレンダーにまとめました。このページだけを取り出し、手元に置いてお使いください。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
九十九大学・大学院入学生募集中 ※くわしくは19ページを参照ください。	 栄養相談【お知らせ版】	ひなまつり会 P17	移動型子育て支援センター (武徳保育園) P17	栄養相談【お知らせ版】 運転免許更新講習(優良・違反)【お知らせ版】	ひとり親家庭に対する無料法律相談【お知らせ版】	ひなまつりコンサート【お知らせ版】 お父さんDAY P17 自殺対策相談会 P20
スノーチューブNo.1決定戦【お知らせ版】 よみきかせ会 P19	7 山の水族館再生の軌跡 P18	山の水族館再生の軌跡 P18	移動型子育て支援センター (上土別保育園) P17	運転免許更新講習(優良・違反)【お知らせ版】		12 裸電球に一番近い夏 P18 篆刻体験会・作品展 P18
ゆら日曜開放 P17 子育て講演会 P17 無料法律相談 P21	14 水質検査 P21 公営住宅抽選日 P21	15 士別市振興審議会委員募集期限【お知らせ版】	16 絵本の館に出かけよう P17	17	18 接遇研修会 P21	19 よみきかせ会 P19
春分の日	20 振替休日	22 献血車巡回(~28日) P20 出張年金相談 P21	23	24 赤ちゃん★ちびっこよみきかせ会 P19	25 士別まちづくり塾講演会 P7	26  足利のゆずり 走紹介コンサート P20 チケット好評販売中
27 世界の国と仲良くなるう！体験ツアー P13	28	29	30	31 士別市産直マップ掲載申込期限 P6	1	

カレンダーの内容は、2月5日現在の情報をもとに作成しています。内容が変更になる場合がありますが、ご了承ください。

「よちよち広場」と「びよびよ広場」の開催情報 (会場→子育て支援センターゆら内)



- ◆ 平均気温 -3.6℃ (26年3月 平均)
- ◆ 日の出 6時07分 (28年3月1日)
- ◆ 日の入 17時19分 (28年3月1日)

誕生
の気象



- ◆ 「よちよち広場」→ (対象) 0歳～就学前の親子
(平日) 午前9時30分～正午および午後1時～4時
(毎週土曜日) 午前9時30分～正午
- ◆ 「びよびよ広場」→ (対象) 0歳児の親子
(毎週火曜日) 午後1時～4時
(毎週木曜日) 午前9時30分～正午

このページをとり出してお使いください



このコーナーでは、皆さんからの投稿をお待ちしています。イベントなどの告知、サークルや団体の紹介・会員募集などにもご利用ください。くわしくは、市秘書広報課におたずねください。

市民のひろば

第37回

士別国際交流協会



- 会長 伊藤武志さん
- 個人会員数 約60人
- 法人・団体会員数 11団体
- 設立 平成3年
- 連絡先 (事務局)
市企画課 ☎内線 3446

Q1 発足のきっかけは？

平成3年に、有志が集まり、市内の国際交流を担う団体として発足しました。

その後、平成11年にオーストラリアのゴールバーン市（現在はゴールバーン・マルワリー市）との姉妹都市の提携を機に、組織体制を強化するため、市職員や民間企業、団体も会員として活動しています。



平成26年7月に来市したゴールバーン・マルワリー市のケトル市長と伊藤さん

Q2 活動内容は？

ゴールバーン・マルワリー市との交流がおもな活動となっています。その中でも平成14年以降に行っている高校生短期留学研修が中心的な事業です。

また、子どものころから国際感覚を身に付けてもらうことを目的として、「世界の国と仲良くなろう！体験ツアー」を毎年実施しています。

Q3 嬉しかったことは？

短期留学研修を終えた報告会で、高校生たちからゴールバーンでの経験や、感動した話を聞くと、事業を実施して良かったと思います。

Q4 今後の目標は？

引き続き、高校生の短期留学の派遣や受け入れをしっかりと取り組みたいです。

また、羊肉の輸入や特産品販売など、経済交流が進むことで、民間の交流が活発になると思うので、会員数の増加をめざします。

Q5 入会方法は？

興味を持った方は、知り合いの会員の方に声をかけてもらうか、市企画課 ☎内線 3446 まで連絡してください。

参加者募集中

世界の国と仲良くなろう！ 体験ツアー

士別国際交流協会では、小学4～6年生を対象に、世界の国や日本の海外支援を学ぶ「体験ツアー」の参加者を募集します。

くわしくは、問い合せください。

- 開催日→ 3月28日(月)
- 訪問先→ JICA札幌(国際協力機構札幌センター)
※貸切バスを利用します
- 参加料→ 1,000円
※士別国際交流協会会員の家族は500円
- 申込期限→ 3月16日(水)
- 申込み・問合せ→市企画課 ☎内線 3446



昨年の体験ツアー

牧野市長 定例会見の概要



この定例会見は、懸案事項や各種事業の進捗状況等を市長から説明し、市民との情報共有をさらに進めるために開催するものです。第9回は、1月27日に開催しました。

地域医療について

北海道に対して、医師不足の地方病院に対する医師派遣の申入れを行い、自治医科大学卒業の内科医の派遣が決定しました。派遣期間は平成28年4月からの1年間となります。

市立病院の次期院長となる長島副院長と、地域医療の在り方や名寄センター病院との役割分担、訪問診療、新改革プランなどの方向性を議論しています。

山田院長には、定年退職後も市立病院に残って地域医療を支えてほしい旨を伝え、院長が替わる4月以降もしっかりとした体制で臨んでいきます。(山田院長の定年退職後は、15ページ下段参照)

ホストタウンの登録について

2020東京オリンピック・パラ

リンピックのホストタウンに、北海道では士別市を含む3市が登録されました。受け入れるのは台湾のウエイトリフティング選手団です。

登録の決定は、地方創生の戦略として評価されたもので、今後、オリンピック・パラリンピックを通して、人的、経済的、文化的な相互交流を図りながら、地域の活性化に向けて頑張っていくきます。

昨年11月には、台湾に対し、合宿と観光の宣伝活動を行いました。本市のこれまでの経験をいかして、今後も宣伝活動などを行いながら、国の地方創生加速化交付金の活用を視野に、実現に向けて努力します。



台湾での宣伝活動

次期総合計画について

総合計画は、現在の10年計画から「市長の任期にあわせた期間とすべ

き」と考えており、次期総合計画は8年計画すると考えです。基本構想と基本計画は8年、実行計画を前期4年、展望計画を後期4年として策定する方針です。

士別フェアの開催について

地方創生総合戦略の柱の一つである農業をテーマとした「士別フェア」を開催します。

6次産業化に取り組んでいる皆さんに参加していただき、旭川駅前イオンモールの「きたキッチン」で1月27日から2月2日までの日程で行います。



1月30(土)士別フェアのようす

【読売新聞社】

相手国をなぜ台湾としたのか？

今日まで、台湾や香港に対して多くの宣伝活動を行っています。

また、台湾ウエイトリフティング協会との接点も持っています。

【北都新聞社】

和寒町・剣淵町との連携の予定は？

海外チームの受入れを単独の自治体で行うのはとても大変です。幌加内町も含め、合宿に限らず多方面で連携を深めるための協議を行います。

【朝日新聞社】

オリンピック・パラリンピックを含め、どのようなソフト事業の展開を考えているか？

陸上やトライアスロンなどの競技種目も含めて、これまで士別に來ていただいている合宿者を重視しながら、一層の発展をめざします。

また、パラリンピアン受入れも積極的に進めます。

※市長定例会見の様子や会見資料は、市ホームページからご覧ください。

●問合せ→市秘書広報課 ☎内線 2005

質疑応答(抜粋)

▽ホストタウンの登録について



「市民の声・お客様の声BOX（ご意見箱）」は、行政サービスの改善・向上を目的に、市内41の公共施設などに設置しています。皆様のご意見をお待ちしています。

日向温泉の料金設定

「夫婦の日」を「ペアの日」として、親子や友だち2人でも入浴できるようにしてはどうですか。

〔回答〕

日向温泉では、毎月11日と22日を「夫婦の日」として、2人で5000円の入浴料としています。

親子の料金設定については、実施方法を今後検討します。

しかし、友人の場合は、受付時の証明が困難なこともあり、現時点では、実施する考えはありません。



トレーニング室の予約時間

総合体育館のトレーニング室にある器具の使用時間を守るように指導してください。

〔回答〕

市民の健康・スポーツに対する意識の高まりもあり、総合体育館のトレーニング室は年間1万人以上の方が利用しています。

特に冬期間は混み合うことが多く、トレーニング器具の使用時間制限使用後の手入れ（汗の拭きとり）をお願いしています。

トレーニング器具には限りがあるため、皆さんが快適に利用できるように、今後も利用マナーを守っていただく周知に努めます。



●問合せ↓市秘書広報課 ☎内線 2005

地域医療を守るために

定年後も士別に

2月5日、牧野市長と市立病院の山田院長、次期院長に就任予定の長島副院長が記者会見を行いました。



写真（左）山田院長（中央）牧野市長（右）長島副院長

山田院長の会見要旨↓「患者さんや市民から、定年後も市立病院に残ってほしいとの声を聞いていました。自分としては、今診察している患者さんをもう少し診たい。また、私を支えてくれたスタッフともう少し仕事が残りたいの思いから、市立病院に一人の消化器医としてこの地域に貢献したい。」と心境を語りました。

●問合せ↓市秘書広報課 ☎内線 2005

落氷雪事故

などを防ごう！

落氷雪事故は、気温がマイナス3度からプラス3度のときに発生しやすい特徴があります。悲惨な事故が起きないように、建物の所有者は日頃から充分な管理をお願いします。

みなさんも、次のことに注意し、事故を防ぎましょう。

▽落氷雪のおそれのある軒下などは歩かない。

▽雪下ろしは、命綱を使用して2人以上で作業する。

▽屋根から大量の雪が落ちたときは、ただちに事故がないか確認し、歩行者などの支障にならないよう処理する。

▽交通事故・交通障害防止のため、屋根からの落氷雪や敷地内の雪は、道路に出さない。

▽公園内の遊具付近には、近づかない。

●問合せ↓市土木管理課 ☎内線 2337





子育て・子育て 応援室だより



遊びと交流・情報交換の場

きらら・きらら あさひ

「きらら」は、遊びと交流・情報交換の場です。



おおむね0〜3歳の子どもとその保護者が自由に利用できます。申込みは不要ですので、気軽にご利用ください。

【きらら】

- 開館日時↓毎週月〜土曜日
午前10時〜正午・午後1時〜3時
- 休館日↓日曜日・祝祭日・年末年始・特別休館日
- 会場↓生涯学習情報センター2階
- 問合せ↓つどいの広場きらら ☎(23) 0789

【きらら あさひ】

- 開館日時↓毎週月・火・木・金曜日
午前10時〜正午・午後1時〜3時
- 休館日↓水・土・日曜日・祝祭日

年末年始

- 会場↓朝日総合支所1階和室
- 問合せ↓つどいの広場きらら あさひ ☎(28) 2121 (朝日総合支所地域住民課)

保育時間外の利用料を補助

特別保育推進事業

市では、共働きの親を支える事業として、保育時間外の保育サービス利用料を補助しています。

次の団体を利用することで、利用料が補助されます。希望者は、事前に申し込みください。

- 利用できる団体
 - ▽子育てサポート「むつくり」
 - ▽こぶたの家保育園
- 対象
 - ▽保育園や幼稚園、放課後児童クラブなどに通園している子どもを扶養している共働きの親
- 利用要件
 - ▽保育施設の時間外

▽子どもの病気回復期

▽保育施設を利用していないが、就労により一時的に不在になるとき(就労時間中で、市の一時保育「まつぼっくり」が利用できない場合に利用できません)

●利用料↓利用する団体や時間帯、人数などによって異なりますので、くわしくは問い合わせください。

●申込み・問合せ↓市こども・子育て応援室 ☎内線 2137

ぜひご利用ください

ベビーシート・チャイルドシートの貸出



市では、次のとおりベビーシート・チャイルドシートを無料で貸出していますので、ご利用ください。

- 対象年齢
 - ▽ベビーシート↓0歳〜満1歳
 - ▽チャイルドシート↓満1歳以上
- 貸出期間
 - ▽ベビーシート↓満1歳の誕生日まで
 - ▽チャイルドシート↓10日間
- 申込に必要な物↓印鑑、免許証や保険証など(市民とわかるもの)

●申込み・問合せ

▽市こども・子育て応援室 ☎内線 2137
▽朝日総合支所地域住民課 ☎(28) 2121

特典が受けられます

子育て支援パスポート事業

市では、妊娠中の方や中学生以下の子どもがいる世帯を対象に、子育て支援パスポートを配付しています。



【妊娠中の方・小学生以下用パスポート】



【中学生用パスポート】

このパスポートを市内商店街の指定店に提示することで、さまざまな特典が受けられます。買い物の際にご利用ください。

●おもな特典

- ▽サフォークスタンプや、ハッピーお楽しみシールが2倍
- ▽スタンプカードを貯めることにより、500円分の割引券として利用可能
- 問合せ↓市こども・子育て応援室 ☎内線 2137

子育て支援センター「ゆら」からのお知らせ

●移動型子育て支援センター

「ゆら」の職員が定期的に皆さんの地区におじゃまし、手づくりおもちゃの紹介や本の読み聞かせなどを行います。参加は無料で、事前予約は必要ありません。



- ・日時→3月2日(水) 午前10時～11時30分
- ・会場→武徳保育園
- ・日時→3月9日(水) 午前10時～11時30分
- ・会場→上士別保育園

●ひなまつり会 ※要事前申込

ひなまつりの話などをして、ひなまつりを楽しみます。

- ・日時→3月1日(火) 午前10時30分～正午

●お父さん DAY

毎月1回土曜日に、お父さん DAY を設けています。普段、なかなか「ゆら」に来られないお父さんも一緒に過ごしませんか？

- ・日時→3月5日(土) 午前9時30分～正午

●日曜開放

毎月1回日曜日に、「ゆら」を開放しています。

- ・日時→3月13日(日) 午前9時30分～正午

●子育て講演会

日曜開放に合わせて、臨床心理士による子育て講演会を行います。

- ・日時→3月13日(日) 午前10時30分～11時40分
- ・テーマ→子どものしつけについて

●絵本の館に出かけよう ※要事前申込



マイクロバスで、剣淵町絵本の館に出かけます。

- ・日時→3月16日(水) 午前9時40分～正午
- ※午前9時40分「ゆら」出発



★お父さんお母さんへの応援メッセージ★
**子育ては、ひとりの人間を育てるという、
 りっぱな仕事です★**

1万年堂出版発行
 大好き！が伝わる
 明橋太一著「日めくりカレンダー」
 ほめ方・叱り方から



QRコードからは、「ゆらゆら通信」を見ることができます。

申込み・問合せ 市子育て支援センター「ゆら」(あいの実保育園内) ☎(26)7202

募集中!

今月の 士別っ子!

このコーナーでは、1歳から4歳くらいのかわいい盛りのお子さんを紹介しています。気軽に問合せ・申し込みください。

●問合せ→市秘書広報課☎内線 2007

メール→hishokohoka@city.shibetsu.lg.jp



←QRコードから申し込みできます



かぶと こはる
兜 心春 ちゃん
 (0歳7カ月)

♥ママからの MESSAGE ♥

寝返りが大好きで、目を離すとどこまでも転がっていっちゃうようになったね。世界が広がって楽しそう♡

その調子でスクスク育てね☆



生涯学習情報



体験版 芝居で遊びましょ Vol. 13

裸電球に一番近い夏

市民が役者となつて創り上げる「体験版芝居で遊びましょ」13回目の舞台です。ご来場をお待ちしています。

●あらすじ↓とある山村に移動演劇団「こだま隊」がやって来た。初めて観る芝居に喜ぶ人々が。そして昭和20年8月、終戦の日にも「こだま隊」の芝居が…。

●日時↓3月12日(土)午後3時開演(2時30分開場)

●会場↓あさひサンライズホール
●料金↓前売1000円、当日1500円(全席自由)

●チケット取扱い↓フードショップかわ井、市民文化センター、市立図書館、夢企画、道北日報社、お食事処こいなか、あさひサンライズホール

※前売券完売の時は、当日券を発売しません。

まちづくり講演会

山の水族館再生の軌跡

北見市留辺蘂町にある「北の大地の水族館」は、平成24年のリニューアル後、入館者数が増加し、現在ではまちの重要な観光資源になっています。

この講演会で、リニューアルと住民の関わり、観光資源化など、まちづくりを考えてみませんか。道民カレッジ連携講座。



●日時↓3月8日(火)午後6時30分〜8時

●会場↓生涯学習情報センター視聴覚室(地階)

●対象↓市民および近隣市町村住民

●料金↓無料
●講師↓果夢林ショップ運営協議会副館長 山内創さん

●主催↓土別市人づくり・まちづくり市民会議「市民広場みなくなる」

●申込期限↓3月7日(月)

●申込み・問合せ↓市社会教育課 内線3241

書写の魅力を紹介します

篆刻・硬筆・拓本の作品展

市民愛好家から作品をお借りして、作品展を開催します。

●日時↓3月12日(土)〜21日(月)

●会場↓生涯学習情報センター市民ギャラリー(地階)

●料金↓無料

●問合せ↓生涯学習情報センター ☎(29) 2153

楽しく篆刻を体験しよう!

篆刻体験会

柔らかな石に字を彫り刻印を製作する体験会を開催します。

●日時↓3月12日(土)・13日(日)・19日(土)・20日(日)・21日(月)のいずれも午後1時〜3時(予定)

●会場↓生涯学習情報センター市民ギャラリー(地階)

●料金↓無料 ※事前申し込みは不要です。

●問合せ↓生涯学習情報センター ☎(29) 2153

近隣市町村のイベントを紹介

天塩川だより



【名寄市】

春のうららのハートフルコンサート

●日時↓3月21日(月)午後2時〜

●会場↓名寄市民文化センター EN-RAYホール

●問合せ↓EN-RAYホールチケットセンター ☎01654(3)3333

【幌加内町】

朱鞠内湖わかさぎ釣りワールドカップ

●日時↓3月20日(日)(受付10時〜)

●会場↓朱鞠内道立自然公園内

●問合せ↓朱鞠内湖淡水漁業協同組合 ☎0165(38)2470

【西興部村】

木夢木工体験教室

●日時↓毎週土・日曜日の午後2時〜4時

●入館料↓高校生以上500円、小学4年生〜中学生300円、3歳〜小学3年生100円

●会場・問合せ↓森の美術館「木夢」 ☎0158(87)2620



献血

に協力を



「献血」で、血液を必要とする多くの患者さんが日々救われています。3月に「献血車ひまわり号」が下表の日程で巡回します。皆さんの協力をお願いします。

22日 (火)	午前10時 ～午後1時30分 士別市役所
	午後2時50分 ～4時30分 士別市立病院
23日 (水)	午前10時～11時 上川北農業共済組合
	午前11時30分 ～午後1時 ツルハドラッグ士別中央店
24日 (木)	午後2時30分 ～4時30分 西條士別店
	午前10時～10時30分 JA北ひびき多寄支所
25日 (金)	午前11時30分～正午 JA北ひびき温根別支所
	午前10時 ～11時30分 生涯学習情報センター
28日 (月)	午後1時～2時 北星信金士別北支店
	午後2時30分 ～4時30分 ビッグハウス士別店
28日 (月)	午前10時～11時 JA北ひびき上士別支所
	午前11時30分 ～午後0時40分 あさひ農業者 トレーニングセンター
28日 (月)	午後2時～4時 朝日総合支所

●問合せ→市福祉課☎内線2122

相談会を開催

3月は自殺対策強化月間です

名寄保健所では、3月の自殺対策強化月間にあわせて相談会を開催します。一人で悩まず相談してください。事前の申込みは不要です。

- 日時→3月5日(土)、6日(日)いずれも午後1時～4時(受付は3時まで)
- 会場→イオン名寄店1階特設会場(名寄市徳田80番地1)
- 内容→保健師、弁護士などがこころと生活の相談などを受け付けます。
- 問合せ→名寄保健所☎01654(3)3121

伊勢志摩サミット開催

警備を強化します

5月26日から2日間、三重県伊勢

志摩で主要国首脳会議(伊勢志摩サミット)が開催されます。また、4月10日には広島県で外務大臣会合が行われます。警備強化など、次のことにご協力ください。



- 空港や港、駅などの警戒態勢を強化します。
- 不審な人や車、物などを発見した場合は、速やかに警察へ通報してください。
- 問合せ→士別警察署☎(23)0110

自衛官の募集

申込みをお待ちしています

自衛官などを募集しています。くわしくは問い合わせください。

- 一般幹部候補生→20歳以上28歳未満(平成29年4月1日現在)
- ※年齢要件は、学士取得状況などで異なります。
- 予備自衛官補(一般)→18歳以上34歳未満(平成28年7月1日現在)
- 予備自衛官補(技能)→18歳以上で国家資格を有する方(平成28年7月1日現在)
- 申込み・問合せ→自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所☎01654(2)3921

STVラジオ
公開録音
司会：喜瀬ひろし

はしりゆうすけ
走裕介コンサート
新譜発売記念
コンサート in 士別

- 日時→3月26日(土)午後3時30分開演(3時開場)
- 会場→市民文化センター大ホール
- 入場→前売り1,500円、当日2,000円(全席自由)
- チケット取扱い→市民文化センター・あさひサンライズホールなど
- 主催→走裕介さんを聴く会
- 問合せ→あさひサンライズホール☎(28)3146

新規就職者向け接遇研修会

市では、接遇マナーを学ぶ研修会を開催します。参加は無料です。くわしくは問い合わせください。

- 日時→3月18日(金)午前9時30分～午後3時30分
- 会場→市民文化センター会議室1
- 対象・定員→4月から新たに就職する方・10人(先着順)
- 申込み・問合せ→3月14日(月)までに市商工労働観光課☎内線2382

一人で悩まず相談を

無料法律相談

●日時↓3月13日(日)午前11時〜午後2時 ※時間は1人15分

●会場↓市役所来賓室(2階)

●締切り↓3月11日(金) ※先着順

●定員↓10人

●申込み↓環境生活課☎内線2223



専門員がお受けします

出張年金相談

●日時↓3月22日(火)午前10時〜午後4時30分(完全予約制)

●会場↓市民文化センター

●予約申込み↓旭川年金事務所☎

0166(72)5004

士別に出向きます

名寄保健所水質検査

●日時↓3月14日(月)午前10時〜正午

●会場↓サポートセンターしべつ

※検査は有料で、専用容器が必要です。事前に連絡してください。

●申込み↓名寄保健所☎01654

(3)3121

3月紙類収集日



日	曜日	収集地区
2	水	創成
3	木	多寄東地区(国道の東側)
7	月	九十九・桜丘
8	火	東山
9	水	東丘
14	月	観月
15	火	多寄西地区(国道の西側)
16	水	駅南
23	水	南町南栄(旧宿舍含む)
24	木	南町第二・南町南郷
28	月	朝日
30	水	南町南光・南町南進

不用品ダイヤル 市環境生活課☎内線2235

【ゆづります】

- ▷ 士別南中学校女子制服(Lサイズ、3年間使用)
- ▷ 木製介護用トイレ
- ▷ 学習机・椅子(2セット)
- ▷ 一輪車(2台、大・小)

【ゆづってください】

- ▷ 士別翔雲高校女子制服(Lサイズ)
- ▷ 多寄中学校男子制服(165cm)
- ▷ タッパーウェア(10キロ)
- ▷ 炊飯器(5合炊き)
- ▷ 電動ミシン
- ▷ もちつき機



公営住宅入居者募集

※募集内容は、変更になる場合があります。

団地名	所在地	世帯条件	建築年・募集階	間取り	面積	月額家賃
北部	東2条北8丁目 C棟408号	单身不可	H17・4階	2LDK	62.1㎡	20,300円〜
北部	東3条北8丁目 E棟104号	一部 单身可	H21・1階	1LDK	48.9㎡	16,200円〜
桜丘	東9条2丁目 C棟102号	一部 单身可	H13・1階	1LDK	55.6㎡	19,000円〜
弥生	西2条13丁目 弥生2棟4号	单身不可	S62・2階	3LDK	63㎡	17,400円〜
北川	大通北9丁目 86-A3-5号	单身不可	S61・2階	3LDK	63㎡	16,500円〜
中央	朝日町中央4029 A棟105号	单身可	H13・1階	2LDK	70.1㎡	21,000円〜

次の住宅では、申込みを随時受け付けます。

(士別地区) 東山団地、寿団地、西栄団地、東雲団地、温根別団地
(朝日地区) 中央団地、三望台団地、曙団地

一定の所得がある方(特定公共賃貸住宅)

朝日地区の曙第2団地に空室があります。

- 受付期間→ 3月1日(火)〜10日(木)まで
- 住宅見学→ 3月7日(月)午前11時〜午後1時の間、自由見学。
- 入居開始月→ 4月から
- 抽選日(時間厳守)→ 3月14日(月)
【士別地区】午前10時〜 市民文化センター2階視聴覚室
【朝日地区】午後2時〜 朝日総合支所第1会議室
※申込条件や必要書類など、くわしくは問い合わせください。
- 申込み・問合せ→ 市建築課☎内線2322
朝日総合支所経済建設課☎(28)2121



◆1月28日 選挙啓発出前講座
〈土別東高等学校〉

今年の6月から、
選挙権年齢が18歳以上に引き下げられます
土別東高校で行った出前講座では、
実際に使用する投票箱や投票用紙で
模擬投票を行い、
選挙を身近に感じてもらいました
選挙の際には、模擬投票の経験をいかし、
貴重な一票を投票してください

広報しべつは、次の場所にも置いています。 ご自由にお持ち帰りください。

- 【コンビニ等】 セイコーマート北大通店・南大通店・西店/セブンイレブン市内各店/ローソン市内各店/フジヤ金物店(バス待合スペース)
- 【保育施設・児童施設】 南町保育園/こぶたの家保育園/あいの実保育園/あさひ保育園/北星保育園/あけぼの子どもセンター/ほとと児童館/西児童センター/つどいの広場「きら」/子育て支援センター「ゆら」
- 【金融機関・公的施設】 JR土別駅/土別市社会福祉協議会/北海道銀行/北洋銀行/北星信金土別中央営業部・北支店・朝日支店
- 【公共施設】 市役所1階/教育委員会/朝日総合支所/各出張所/総合体育館/市民文化センター/生涯学習情報センター/勤労者センター

土別市まめ知識 (No.19)

☆市の木「アカエゾマツ」

旧朝日町で、開町30周年を記念し、一般公募により、昭和54年8月に制定しました。

また、平成17年の合併後も引き続き、市の木として制定しています。

天塩川上流域に生育し、材質が均一で非常に優れているため、高級楽器材などの高価な用途に使用されています。



人の動き 1月末現在 ()内は前月比

◆人 □ 20,214人 (-2)
 男性 9,547人 (-2)
 女性 10,667人 (±0)
 <<出生9人 死亡20人 転入32人 転出23人 >>
 ◆世帯数 9,678世帯 (+2)

地区別人□

中央地区	16,706人
上土別地区	850人
多寄地区	951人
温根別地区	323人
朝日地区	1,384人

平成28(2016)年3月1日発行 広報しべつNo.127号

- 発行/土別市役所
〒095-8686 土別市東6条4丁目1番地
☎(代表)0165(23)3121 FAX 0165(22)1934
土別市ホームページ <http://www.city.shibetsu.lg.jp>
開庁時間 午前8時30分~午後5時15分(土日祝日、年末年始を除く)
- 編集/総務部秘書広報課 メール hishokohoka@city.shibetsu.lg.jp
- 印刷/田中印刷株式会社

「今月の土別っ子」のコーナーの掲載希望や各種イベント開催の情報提供、サークル会員募集、講演会の記事掲載依頼は、電話のほかにFAXやメールでも受け付けています。

